

長野県消防防災航空隊と連携訓練



去る7月29日と8月7日の両日、木祖村味噌川ダム(通称 奥木曽湖)において、長野県消防防災航空隊が水難救助訓練を実施しました。

木曽広域消防本部は、航空隊から隊員の安全確保を兼ねた合同訓練の依頼を受け、救命ボートの漕艇訓練を行いました。木曽消防署から水難救助隊員を含む12名が参加しました。

両日とも天候に恵まれ、スムーズに訓練が実施されました。

夏の暑い日は空気の密度が低く、ヘリコプターでの救助活動はホバリング(空中停止)が難しくなります。実際の活動でも航空隊との連携の機会は多く、また水難事故も多発しており、この訓練は大変有意義なものとなりました。

本年度は長野県消防防災航空隊との連携が既に4件、また山梨県消防防災航空隊、静岡県消防防災 航空隊との連携が3件ありました。これは、救助車が現地まで入れない山岳地帯での遭難救助であった り、救助車が山中を行くには時間を要した場合に航空隊に救助を依頼したもので、災害に遭われた方

			Will Still Day
CONTENTS			
議会だより	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	2
人事行政の運	営等の公表	2	•3
平成24年度	決算の概要	•••••	4
インターネッ	ト接続サー	ビス広報	
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	4

を短時間に無事救助することができました。

木曽広域消防本部は、これからも住民の皆さんや木曽を訪れた方の要請に速やかに対応できるよう、隊員一同、日頃から訓練を重ねてまいります。

住民の皆様には、広域消防の活動に相変わらずのご理解ご協力をお願いいたします。

木曽広域連合議会だより

第2回臨時会(平成25年6月28日)

▼議案審議では、木曽広域連合職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について審議され、原案通り可決されました。

第3回定例会(平成25年8月30日)

- ▼平成24年度木曽広域連合一般会計及び介護保険特別会計の決算認定が行われ、山下代表監査委員から決算の講評がありました。
- ▼議案審議では、平成25度補正予算が2件提出され、それぞれ原案通り可決されました。

木曽広域連合人事行政の運営等の状況の公表

1職員数及び職員の給与の状況

(1)職員数の状況(平成24年4月1日現在及び平成25年4月1日現在)

区分	職員	員数	対前年比	主な増減理由
	24年度	25年度	X) FIJ + LL	土谷垣似连田
連合長部局	64人	63人	△ 1	退職3人 採用1人 異動増1人
消防長部局	67人	65人	△ 2	退職3人 採用2人 異動減1人
計	131人	128人	△ 3	

[※]特別職は含みません。

(2)人件費の状況(平成24年度決算)

木曽郡の人口	歳出額	人件費	人件費率
(25.3.1現在)	(A)	(B)	(B/A)
29880人	6,418,283千円	1,127,865千円	

※ 人件費は、決算における人件費の 総計で、非常勤特別職の報酬、職員の 給与、退職手当負担金などを含みま す。

(3)職員給与費の状況(平成24年度決算)

給与費			1人当たりの	
給料 職員手当 期末·勤勉手当 計			計	給与費
500,808千円	107,365千円	181,564千円	789,737千円	6,052千円

- ※1 給与費は特別職を含まない一般職員への支給額です。 ※2 職員手当は退職手当を含みません。
- ※3 1人当たりの給与費は、給与費の計を平成24年度中の在職職員実数で除した額です。

(4)職員の平均給料月額(平成24年4月1日現在)

平均年齡	平均給料月額	平均給与月額
44.5点	318,800円	372,000円

※1 平均給料月額とは職員の基本給の平均です。

※2 平均給与月額は住居手当、通勤手当、時間外手当等を 含み、平成24年度の給与実態調査で報告されたもので す。

(5) 職員手当の状況(平成24年度)

区分	特定管理職以外		特定管	管理職
支給期	期末手当勤勉手当		期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.675月分	1.025月分	0.875月分
12月期	1.375月分	0.675月分	1.175月分	0.875月分
ā†	2.600月分	1.350月分	2.200月分	1.750月分

(右上に続く)

(6) 職員の初任給の状況

区分	月額
高校卒	140,100円
大学卒	172,200円

(7)級別職員数(平成24年4月1日現在)

区分	職員数
1級	7人
2級	4人
3級	91人
4級	16人
5級	12人
6級	1人

(8)特別職の報酬等の状況

(0) 13/34000 18/3/10/3/20/00/10/3/20/00/10/3/20/00/10/3/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/00/20/2				
区分	報酬月額	期末手当 支給割合		
副管理者	555,000円	6月期 1.4月 12月期1.55月		
連合長	16,000円			
代表副連合長	12,000円			
副連合長	8,000円	 支給なし		
議長	15,000円	文章の		
副議長	12,500円			
議員	10,000円			

2 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1)勤務時間、休憩時間の状況

勤務時間		休憩時間	週休日·休日
始業時間	終業時間	小窓时间	週か日・か日
午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日から1月3日

(2)年次休暇の状況

制度の概要	平均取得日数
1年に20日付与(翌年に繰越し可能で、繰越し分を含めて最大40日)	11.6⊟

3 分限及び懲戒処分の状況(平成24年度)

- (1)分限処分 休職 1人 (地方公務員法第28条第2項第1項 心身故障)
- (2) 懲戒処分 戒告 1人 (地方公務員法第29条第1項第2号 職務上義務違反)

4 職員の研修の状況(平成 24 年度)

研修区分	受講者数	研修内容
市町村職員研修センター研修	11人	中堅行政職員研修 係長研修 部課長研修 財務会計事務 人事・給与管理事務研修 救命・緊急対応体得宿泊研修 ほか
専門研修 (専門知識、技術な どの習得研修)	消防 18人 木曽寮 193人 木曽CC 5人	消防:消防大学校、県消防学校入校 ほか 木曽寮:感染症・食中毒対策研修 認知症ケアに係る研修 ほか 木曽CC:クレーン運転業務特別教育 ほか
その他	93名	公務員倫理研修 管理職員メンタルヘルス研修

^{※1} 受講者数は延べ人数です。 ※2 木曽CCとは木曽クリーンセンター(ごみ処理施設)の略です。

5 職員の福祉及び利益の保護の状況 (平成 24 年度)

区分	受診者数	内容
健康診断	68人	年1回 (夜勤従事者は年2回、潜水士は高気圧健康診断 を年1回受診)
人間ドック	109人	30歳以上の職員

6 公平委員会に係る業務の状況(平成24年度)

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立てについては該当なし

平成24年度決算の概要

8月30日開催の第3回定例会において、平成24年度 一般会計・特別会計決算が認定されました。その概要 は、以下のとおりです。

会計別歳入歳出決算総括表								
区分	予算額(千円)	歳入決算額		歳出決算額		繰越事業費	差引残額	
		金額(千円)	収入率(%)	金額(千円)	執行率(%)	(千円)	(千円)	
一般会計	3,624,662	3,100,729	85.5	2,810,007	77.5	166,518	124,204	
介護保険特別会計	3,841,849	3,725,932	97.0	3,645,513	94.9	0	80,419	
合計	7,466,511	6,826,661	91.4	6,455,520	86.5	166,518	204,623	

一般会計							
歳 入	決算額(千円)	構成比(%)	歳 出	決算額(千円)	構成比(%)	歳出のうち主な臨時的支出(千円)	
分担金及び負担金	2,164,586	69.8	議会費	5,957	0.2	日義サブセンター改修工事 52	,988
使用料及び手数料	624,560	20.2	総務費	710,157	25.3	情報センター機器更新等設備工事 76	,661
国庫支出金	4,325	0.1	民生費	271,337	9.6	新ごみ処理施設建設事前調査委託 9	,975
県支出金	12,189	0.4	衛生費	920,204	32.7	環境センター処理設備点検整備 15	,225
財産収入	8,743	0.3	農林水産業費	31,159	1.1	木曽クリーンセンター補修工事 58	,067
寄附金	1,530	0.1	土木費	36,258	1.3	消防・救急無線デジタル化実施設計 8	,925
繰入金	43,978	1.4	消防費	617,211	22.0		
繰越金	75,673	2.4	教育費	108,491	3.9	◆ 24年度は、消防における繰越事業や木	曾寮
諸収入	151,445	4.9	公債費	109,233	3.9	介護サービス収入の増などにより、歳入	は大
広域連合債	13,700	0.4				幅増になりましたが、歳出は環境関係施	設の
合計	3,100,729	100.0	合計	2,810,007	100.0	緊急工事費節減などにより減となっている	ます。
前年度比較	151,709	-	前年度比較	△63,341	-		

介護保険特別会計						
歳 入	決算額(千円)	構成比(%)	歳出	決算額(千円)	構成比(%)	歳出のうち主な臨時的支出(千円)
保険料	666,691	17.9	総務費	90,503	2.5	介護保険支払準備基金積立金 23,426
分担金及び負担金	553,165	14.9	保険給付費	3,374,625	92.6	
使用料及び手数料	43	0.0	地域支援事業	105,409	2.9	
国庫支出金	913,838	24.5	基金積立金	23,426	0.6	
支払基金交付金	999,958	26.8	諸支出金	51,550	1.4	
県支出金	532,156	14.3				
財産収入	382	0.0				◆ 第1号被保険者(65歳以上)は対前年度1.0%
繰入金	0	0.0	- ' '			の増となり、第1号被保険者に占める要介護認
繰越金	51,792	1.4				定者は対前年度0.3%の増となっています。
諸収入	7,907	0.2			14	また、サービス受給者数は対前年度1.8%、保
合計	3,725,932	100.0	合計	3,645,513	100.0	険給付費は対前年度1.8%それぞれ増となっ
前年度比較	129,205	-	前年度比較	100,577	-	ています。

木曽広域ケーブルテレビのインターネット接続サービス

インターネットでホームページを見たり、動画を見たりするだけなら、 料金お得な木曽広域ケーブルテレビで十分です!

【契約者はこんな特典があります!!】

ホームページから 広告を作成できます (有料)



- ●自主放送チャンネルで放送
- ●自主放送チャンネルのデータ放送
- ●ケーブルテレビのホームページ掲載

他社への乗り換えを検討されている方、迷っている方、ご相談ください、内容を丁寧にご説明します。

料金のご案内 (プロバイダー料金込) ・スタンダード《15M》 ・月額3,000円 ・ライト《0.5M》 ・・・・・月額1.000円

年払いならさらにお得 ⇒ 1ヶ月分割引

とにかく安い ちょっとホームページ を見るだけなら十分 速度、料金、なんでもかまいません お問い合わせは 木曽広域情報センターまで 電話:21-2212(**21-2212)

■本誌お問い合わせは木曽広域連合まで 【木曽広域連合構成団体:木曽町/上松町/南木曽町/木祖村/王滝村/大桑村】 〒399-6101 長野県木曽郡木曽町日義4898-37 TEL.0264-23-1050 FAX.0264-23-1052

ホームページ http://www.kisoji.com/kisokoiki/

E-mail soumu@kisoji.com